

Mizuho Daily Market Report

2023/2/20

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	134.81	134.15	+0.21	+2.79
EUR	1.0643	1.0695	+0.0021	+0.0017
AUD	0.6842	0.6879	+0.0000	▲0.0038
SGD	1.3395	1.3364	+0.0002	+0.0061
CNY	6.8779	6.8686	+0.0111	+0.0541
MYR	4.4286	4.4350	+0.0313	+0.1008
THB	34.54	34.60	+0.26	+0.81
IDR	15209	15203	+46	+69
PHP	55.22	55.25	+0.15	+0.82
INR	82.79	82.83	+0.11	+0.33

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.815%	▲4.6 bp	+8.3 bp
日本(10年)	0.507%	+0.2 bp	+0.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.440%	▲3.8 bp	+7.6 bp
オーストラリア(5年)	3.591%	+5.4 bp	+8.7 bp
シンガポール(5年)	3.111%	+8.4 bp	+17.5 bp
中国(5年)	2.678%	▲0.1 bp	▲0.8 bp
マレーシア(5年)	3.618%	+1.6 bp	+5.1 bp
タイ(5年)	2.154%	+1.1 bp	+6.3 bp
インドネシア(5年)	6.373%	+4.2 bp	+1.2 bp
フィリピン(5年)	5.998%	+3.0 bp	+8.0 bp
インド(5年)	7.343%	+4.6 bp	+5.9 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,826.69	+0.4%	▲0.1%
N225(日本)	27,513.13	▲0.7%	▲0.6%
STOXX50(ユーロ圏)	4,274.92	▲0.5%	+1.8%
ASX(オーストラリア)	4,370.32	▲0.2%	+1.3%
FTSTI(シンガポール)	3,328.37	+0.5%	▲1.0%
SSEC(中国)	3,224.02	▲0.8%	▲1.1%
KLSE(マレーシア)	1,476.90	▲0.5%	+0.2%
SETI(タイ)	1,651.67	▲0.4%	▲0.8%
JKSE(インドネシア)	6,895.714	+0.0%	+0.2%
PSE(フィリピン)	6,779.02	▲0.5%	▲1.4%
SENSEX(インド)	61,002.57	▲0.5%	+0.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	267.57	▲1.0%	▲1.9%
金	1,842.36	+0.3%	▲1.2%
原油(WTI)	76.34	▲2.7%	▲4.2%
銅	8,950.25	▲0.5%	+1.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	133.50	—	135.00
EUR/USD	1.0640	—	1.0800
AUD/USD	0.6780	—	0.7040
USD/SGD	1.3300	—	1.3500
USD/CNY	6.8500	—	6.8900
USD/MYR	4.3800	—	4.4500
USD/THB	34.00	—	34.70
USD/IDR	15100	—	15300
USD/PHP	54.90	—	55.80
USD/INR	82.50	—	83.00

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (2)	<	Bear (4)
USD/SGD	Bull (2)	<	Bear (4)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は134円台前半でオープン。実需のドル買いもあってか、仲値にかけて上昇。その後も前日米州時間からの流れで米長期金利が3.9%近辺まで上昇する中、ドル買い優勢が継続。1月6日の高値を超えアジア時間午後には134円台後半まで上昇幅を拡大させたが、135円の節目を前に上値重く、134円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨は下落。ドル買いの流れが優勢となる中、アジア通貨は全般に軟調な値動きとなった。発表されたタイ4Q GDPの結果は事前予想を下回る結果となったこともあり、タイバーツは年初来安値を更新。

海外時間のドル円は米10年債利回りが約2か月ぶりに3.9%台へ乗せたことを受けドル買い優勢の流れが継続。米州時間早朝には12月20日以来の水準となる135円台前半まで上昇し、米州時間入り。心理的節目の135円乗せを達成したことや、米国では連休を控えていることから、朝方から利益確定の売りが優勢の展開となり、134円台前半ばまで反落。ロンドンフィクシングにかけて売りは一段と強まり、134円台前半まで下押しする。引けにかけては週末ムードで動き乏しい中、134円台前半で方向感なく推移しクローズ。

【金利】

先週金曜の金利市場は低下。中期から長期にかけてほぼバラレルで前日終値比4bps程度の低下で終了。ニューヨーク未明まで売り優勢だった債券市場は、ニューヨーク明けよりこの数日に売られた相場に買い戻しが入り、金利が低下。パーキン・リッチモンド連銀総裁が、次回FOMCでの25bpsの利上げを支持する発言を材料したところもあった。

【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。先週引けにかけてはドル買戻しの流れも一服しており、本日米休場であり、一旦は先週引けの流れを引継ぎドル売り優勢となるものとする。

【本日の予定】

(日本) 輪番 1-3y、3-5y、5-10y、25y超
(アジア) 1月 NZ 非居住者 国債保有率
(アジア) 1月 フィリピン 総合国際収支
(アジア) 1月 マレーシア 貿易収支 MYR
(アジア) 4Q インドネシア 国際収支・経常収支
(アジア) 中国 LPR (1Y、5Y)
(欧州) 12月 ユーロ圏 建設業生産高
(欧州) 1月 愛 PPI
(欧州) 1月 独 PPI
(欧州) 2月 ユーロ圏 消費者信頼感(速)
(欧州) 2月 英 ライトムーブ住宅価格
(欧州) EU外相理事会
(欧州) 独 国債入札(12M)
(米国) 休場 大統領記念日

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。